

B級遺産研究会 活動の予定

NO.1

施設名称	浜田橋	備考
特徴	・木・コンクリート合成桁橋としての存在	
	・北海道で開発された形式の伝承・存在・工夫	
活動目的	・建造の背景・構造・健全性と将来の供用をまとめる	
活動項目	具体的な内容	備考
河川改修資料	・島根県河川課へ記録の確認	資料無し
	・平田図書館で史料の確認	//
ヒアリング	・元島根県職員の方への聞き取り	
	・工事に携わった方への聞き取り	
まとめ	・過年度内容も含めてまとめ	
活動時期	・段取りができれば現地へ出向く	

NO.2

施設名称	矢田サイホン？	備考
特徴	・矢田の円筒分水工・隧道に続く用水施設	資料1
	・約150mのサイホン？（地下埋設物）	
活動目的	・建造の背景・構造・健全性と将来の供用をまとめる	
活動項目	具体的な内容	備考
資料収集	・松江市土地改良区への資料の聞き取り	資料無し
	・地元への聞き取り	
現地計測	・円筒分水工・隧道の計測	
活動時期	・活動の同意者が有れば、段取りして現地へ出向く	

## NO.3

施設名称	鈴の大谷山 林道鉄道	備考
特徴	・ 林業が盛んな時期に、柿木村（当時）の奥地に建造された鉄道	資料3
	・ 現在はモデル展示が有るようです	
活動目的	・ 建造の背景・構造をまとめる	
活動項目	具体的な内容	備考
資料収集	・ 展示施設の見学・現地見学	
	・ 関係者を探し聞き取り	
現地踏査		
問題点		
活動時期	・ 活動の同意者が有れば、見学に出向くことは可能	

## NO.5

施設名称	匹見索道	備考
特徴	・ 林業が盛んな時期に、匹見町に建造された索道施設	資料4
	・ 現座は橋梁や石積河川が残る	
活動目的	・ 建造の背景・構造・健全性と将来の供用をまとめる	
活動項目	具体的な内容	備考
資料収集	・ 吉賀町への資料の確認・提供お願いする	受領済み
現地踏査		
問題点	・ 既に調査された資料があり、それ以上の物は望めない・・・	
活動時期	・ 活動の同意者が有れば、見学に出向くことは可能	

## NO.4

施設名称	向横田大橋	備考

特徴	・ 架橋：1963.3（4 径間連続合成鈹桁橋）	資料3
	・ 水のうを用いて死荷重を相殺した合成桁（大庭謙氏に聞き取り）	
活動目的	・ 死活荷重合成桁としての試算を行い構造を検証する	
活動項目	具体的な内容	備考
資料収集	・ 島根県への資料の確認	調書のみ
	・ 架橋メーカーへの資料提供の相談（橋歴板が読めない）	
現地踏査		
問題点	・ 橋歴版から架橋メーカー～既往資料を探れるか・・・	
活動時期	・ 活動の同意者が有れば、NO.3と同時に現地へ出向く	